

倉敷 W 邸

築 170 年 古民家再生工事

スケルトン解体

揚屋工事（傾き・不陸修正）

腐食（雨漏れ・シロアリ）部分取替工事

構造補強工事

屋根瓦葺き替え工事（野地板取替）

住宅設備更新工事

傾き最大 60mm、不陸最大 90mmを修正する事を最大の命題とした。

雨漏れからのシロアリ被害箇所以外にシロアリ被害なし。

その事より床下環境は良好であると判断。

敢えて防蟻処理せず、環境保全に努めた。

床下通気の確保、床に建材を使用せず、床下から床上の通気を確保した。

壁、天井においても竹小舞・土壁、無垢板の使用により、空気が行き交う空間とした。



不陸修正



傾き修正



腐食部分取替



挟み足固め



かんざし止め



竹小舞



竹小舞



外観



仏間



和室



和室



階段





通路（たたき土間）



2 階寢室